

公益財団法人 朝鮮奨学会  
2018年度（平成30年度）事業計画書

## I. 公益目的事業

### 1. 奨学金給付事業

奨学生種類別の月額給付金額、人数、年間支給予定額は、下表のとおりである。

奨学生の種類		月額(円)	人数(人)	年度支給予定額(円)
高等学校奨学生		10,000	800	96,000,000
大学奨学生		25,000	750	225,000,000
大学院奨学生	修士・専門職課程	40,000	60	28,800,000
	博士課程	70,000	50	42,000,000
合 計			1,660	391,800,000

奨学生募集については全国の高校・大学と関連機関に募集要項を送付し、本財団ホームページ及び会報誌による広報等を通して周知する。

奨学生選考は書類審査及び必要に応じて面接審査を実施し、選考委員会において行う。

奨学金給付は年3回、奨学生個人の口座へ4カ月分ずつ振り込む。

### 2. 学生支援及び学術奨励事業

- 1) 奨学生相互の交流と親睦、知識教養の向上に資するために、次の行事を開催する。
  - ・奨学生歓迎会(6～7月)      ・母国語講座(8月、3月)      ・交流会、懇談会(9～12月)
  - ・講演会、教養講座(10～1月)      ・卒業生歓送会(2月)
  - ・高校奨学生サマーキャンプ(8月)      ・高校奨学生文化祭(12月)
- 2) 大学院奨学生間の学術交流及び情報交換の場として、大学院奨学生懇談会を開催し研究紹介を行う(10～11月)。
- 3) 奨学生等への本財団所有の民族楽器・衣装、視聴覚資料等の貸し出し
- 4) 図書室の運営
- 5) 会報誌「セフルム」発刊(2月)
- 6) 本財団の歴史資料集編纂

## II. 収益事業

奨学事業財源である新宿「本館ビル」、代々木「別館ビル」、「関西奨学会館ビル」のサービス充実に努め、安定した収益確保を図る。本年度は本館ビルの外壁石張支柱等の修繕を実施し、減価償却引当資産と預り敷金等引当資産を積み増す。

北新宿寮、熱海、網代、那須塩原の4物件については処理を進める。

## III. 法人業務

第256回臨時理事会にて決定した関西支部廃止(2019年3月31日)に伴う、本支部統合(2019年4月1日)に向けての準備を滞りなく進める。

以 上

2018年度 収支予算書(正味財産増減ベース)  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1.経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	3,280,000				3,280,000
基本財産受取利息	3,280,000				3,280,000
特定資産運用益	140,000	1,400,000			1,540,000
特定資産受取利息	140,000	1,400,000			1,540,000
事業収益		1,357,694,000			1,357,694,000
不動産賃貸事業収益		1,357,694,000			1,357,694,000
雑収益	400,000	1,064,000	30,000		1,494,000
受取利息	0	0			0
雑収益	400,000	1,064,000	30,000		1,494,000
<b>経常収益計</b>	<b>3,820,000</b>	<b>1,360,158,000</b>	<b>30,000</b>	<b>0</b>	<b>1,364,008,000</b>
(2)経常費用					
事業費					
役員報酬	28,800,000	3,600,000			32,400,000
給料手当	68,630,000	5,340,000			73,970,000
臨時雇賃金	0	0			0
役員退職引当金繰入額	2,782,000	348,000			3,130,000
退職給付費用	4,329,000	300,000			4,629,000
福利厚生費	17,585,000	1,340,000			18,925,000
会議費	410,000	0			410,000
会場費	1,750,000	0			1,750,000
旅費交通費	10,380,000	750,000			11,130,000
通信運搬費	3,100,000	270,000			3,370,000
減価償却費	4,300,000	89,090,000			93,390,000
消耗什器備品費	3,150,000	200,000			3,350,000
消耗品費	2,020,000	70,000			2,090,000
保守修繕費	2,026,000	26,300,000			28,326,000
印刷製本費	2,630,000	0			2,630,000
光熱水料費	333,000	156,250,000			156,583,000
賃借料	212,000	0			212,000
保険料	46,000	3,276,000			3,322,000
諸謝金	1,850,000	0			1,850,000
租税公課	5,319,000	145,008,000			150,327,000
支払奨学金	391,800,000	0			391,800,000
保守管理委託費	0	117,600,000			117,600,000
野外活動費	5,000,000	0			5,000,000
支払手数料	3,412,000	2,548,000			5,960,000
新聞図書費	1,580,000	0			1,580,000
記念品費	250,000	0			250,000
諸会費	0	60,000			60,000
渉外費	350,000	600,000			950,000
支払利息	180,000	5,627,000			5,807,000
雑費	560,000	100,000			660,000
<b>事業費計</b>	<b>562,784,000</b>	<b>558,677,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,121,461,000</b>
管理費					
役員報酬			3,600,000		3,600,000
役員報酬(理事会・評議員会交通費)			2,500,000		2,500,000
給料手当			4,830,000		4,830,000
役員退職引当金繰入額			348,000		348,000
退職給付費用			296,000		296,000
福利厚生費			1,405,000		1,405,000
会議費			500,000		500,000
旅費交通費			770,000		770,000
通信運搬費			70,000		70,000
減価償却費			350,000		350,000
消耗什器備品費			350,000		350,000
消耗品費			150,000		150,000
保守修繕費			194,000		194,000
光熱水料費			37,000		37,000
賃借料			23,000		23,000
保険料			0		0
諸謝金			3,500,000		3,500,000
租税公課			460,000		460,000
支払手数料			254,000		254,000
新聞図書費			20,000		20,000
印刷製本費			0		0
渉外費			1,000,000		1,000,000
支払利息			18,000		18,000
雑費			30,000		30,000
<b>管理費計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>20,705,000</b>	<b>0</b>	<b>20,705,000</b>
<b>経常費用計</b>	<b>562,784,000</b>	<b>558,677,000</b>	<b>20,705,000</b>	<b>0</b>	<b>1,142,166,000</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>-558,964,000</b>	<b>801,481,000</b>	<b>-20,675,000</b>	<b>0</b>	<b>221,842,000</b>
基本財産評価損益等					
特定資産評価損益等					
評価損益等計	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>-558,964,000</b>	<b>801,481,000</b>	<b>-20,675,000</b>	<b>0</b>	<b>221,842,000</b>
2.経常外増減の部					
(1)経常外収益					
経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外費用					
経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
他会計振替額	630,854,000	-651,529,000	20,675,000	0	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>71,890,000</b>	<b>149,952,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>221,842,000</b>
法人税、住民税及び事業税		10,000,000			10,000,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>71,890,000</b>	<b>139,952,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>211,842,000</b>
一般正味財産期首残高	1,050,202,000	1,356,748,000	4,341,000	0	2,411,291,000
一般正味財産期末残高	1,122,092,000	1,496,700,000	4,341,000	0	2,623,133,000
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	206,196,000	193,083,000	600,000	0	399,879,000
指定正味財産期末残高	206,196,000	193,083,000	600,000	0	399,879,000
III 正味財産期末残高	1,328,288,000	1,689,783,000	4,941,000	0	3,023,012,000

(注) 特定費用準備資金の積立等(76,190,000円)を行う。

## 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

### 1 資金調達の見込みについて

当事業年度における借入れの予定なし。

### 2 設備投資の見込みについて

事業名	設備投資の内容	支出予定額	取得資金の用途又は 資金調達方法
収益事業	別館ビル空調機 一部更新	5,000,000 円	流動資産より支出